

新任医師紹介

Message

以前にやわたメディカルセンターに勤務しておりましたが、2年前に金沢市立病院に転勤となり、また今年やわたメディカルセンターに戻ってまいりました。

この2年間は、新型コロナウイルス感染症の対応を含め、違う環境で色々と学び、考えることができましたので、以前とはまた違った視点で病院や地域への貢献ができたと思っています。

専門は呼吸器内科で咳嗽、呼吸困難などの診療に力を入れてきました。新型コロナウイルスの特性から、なかなか咳嗽診療が難しい状況が続いておりましたが、状況を見ながら頑張っていきたいと思いますので、よろしくお願いいたします。

やわたメディカルセンター
副院長
呼吸器内科 主任部長
医療安全対策室長
診療技術部長

片山 伸幸

●かたやま のぶゆき



CONTENTS

- 新任医師紹介
- マスクの着用
- 入社式
- 認定看護管理者／感染管理認定看護師／心不全療養指導士／栄養サポートチーム専門療法士
- 新型コロナウイルス感染症に係る重点医療機関／SDGs 子供服リユース



糖尿病・内分泌内科 医長

毛利 研祐 ●もうり けんすけ

Message

富山市民病院より異動となりました。地域の皆さんにとって頼りになる医師になれるよう、相談や診療に誠意をもって丁寧に対応いたします。何かお困りのことがあれば、気軽に相談してください。地域の他の医療機関とも連携し、皆さんがより健康的な生活を送れるよう、力を合わせていきたいと思います。

リウマチ科 医長

朝倉 啓太 ●あさくら けいた

Message

金沢大学附属病院より異動となりました。地域の医療に貢献すべく、一生懸命がんばりますので、どうぞよろしくお願いいたします。

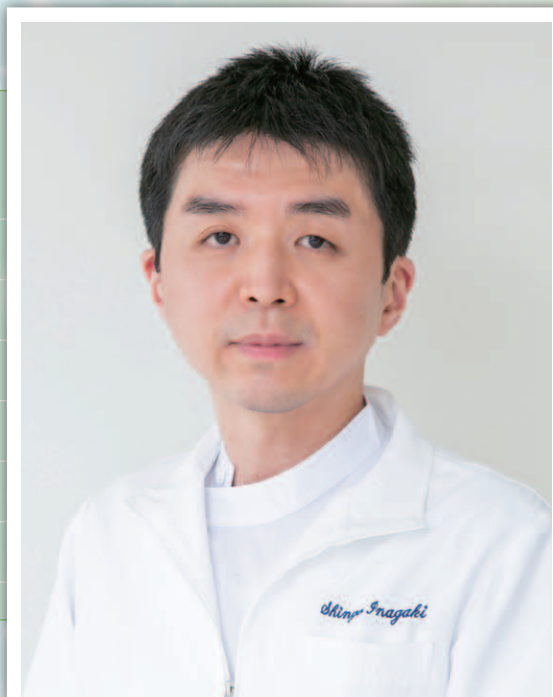


消化器内科 医長

稲垣 慎吾 ●いながき しんご

Message

金沢市立病院より異動となりました。消化器内科領域を中心とした医療の貢献に努めていきます。謙虚な姿勢を忘れず、地域の方々にお力添えができるよう尽力してまいります。よろしくお願いいたします。



マスク着用のお願い

やわたメディカルセンターでは、新型コロナウイルス感染対策を継続しております。

来院される方にはマスクの着用をお願いしております。

ご自身を感染から守るため、来院されている方を守るため、1階・2階エントランスでの手指消毒、検温もお願いしております。

職員のマスク着用も継続しております。また、職員以外の病室への入室をお断りしておりますので、ご理解の程よろしくお願いいたします。



2023 年 入社式 (新入職員へ辞令交付式)

4月1日、副院長へ就任された片山伸幸医師を始め合計 29 名へ勝木グループ代表 勝木保夫から辞令が交付されました。

新入職員を代表して太田光希看護師から入社できる喜び、力を合わせて地域医療へ貢献したい抱負を述べていただきました。



●職員資格取得のご報告

この度、認定看護管理者の認定審査に合格することができました。

この認定看護管理者制度は、①患者・家族や地域住民に対して質の高いサービスを提供できるよう、組織内部の様々な部署に働きかけて、組織全体のサービス提供体制の向上に取り組むこと、②地域の組織間の連携を図るなど、地域全体の医療・看護の質の向上を目的としています。そして、看護師として5年以上の実践経験を持ち、日本看護協会が定める510時間以上の認定看護管理者教育を修め、審査に合格することで取得できる資格です。

今後も新興感染症や地域医療構想などで医療体制は大きく変化していくと思います。これまでのマネジメントの学びを活かし、安心・安全な医療のために、教育や体制の構築を行い、安全風土の醸成の一端を担うよう努めていきたいと思います。

この場をお借りして、今回の認定を受けるにあたり、ご協力いただきました皆様に感謝いたします。



認定看護管理者
小西あけみ

この度、日本看護協会が認める感染管理認定看護師の認定資格を取得しました。

感染管理認定看護師の役割は、医療を提供する場で働くあらゆる人々及び患者とその家族に対し、専門的な知識と高度な技術に基づいて、医療関連感染の予防と管理を実践・指導すること、また受けた相談に対応し、問題解決に向けた支援を行うことです。

感染症は現在流行している新型コロナウイルスだけではなく、インフルエンザやノロウイルス、薬剤耐性菌など一度アウトブレイクが発生すると、患者の安全な療養環境を脅かすだけでなく、職場環境の安全、病院としての機能を著しく低下させる可能性があります。認定看護師として、アウトブレイクを防止・早期発見するため、標準予防策遵守に向けた指導や研修、さらに医療関連感染サーベイランスや職業感染防止に向けた活動を行う必要があります。

まだまだ経験不足なところもありますが、長期研修で学んだ専門的な知識と日々経験したことを活かし、取得した認定資格を活かした活動が行えるよう日々努力していきたいと思います。

今回長期研修から認定審査合格まで多大な支援をいただいた勝木会ならびに、多忙な中長期研修に送り出してくれた看護部の皆様に厚く御礼申し上げます。



感染管理認定看護師
根上 剛

心不全療養指導士を目指そうとしたきっかけは、高齢者心不全患者が増加していること、介護サービススタッフの心不全利用者の介護に対する知識不足、不安などで相談を受ける機会が多く、勉強しないといけないと思ったからです。

症例報告書作成時には訪問看護では似た症例が多くどうしようか悩んでいた時に院長から、病棟勤務時代の症例も含めたらよいこと、病棟勤務での看護も訪問看護も私の看護師経験だからとアドバイスを頂き、作成することができました。

これからはスタッフへ心不全の知識を広めること、苦手意識をなくし「私も資格取得を目指したい!」と思ってくれる人が増えるよう努めてまいります。



心不全療養指導士
石田 香織

石田さんの取得で
現在7名となりました。

この度、日本臨床栄養代謝学会が定めるNST専門療法士の認定を取得いたしました。

NSTとは栄養サポートチームの略称で、多職種で栄養管理を実践・支援するチームです。

当院では医師、歯科医師、看護師、薬剤師、歯科衛生士、臨床検査技師、管理栄養士を中心に活動しています。

それぞれの分野を活かしつつお互いに連携・協力し、患者さんに最適な方法で栄養ケアをおこないます。

今回無事取得できたことに感謝し、今後も安心・信頼できる栄養ケアに努めていきたいと思います。

また、この場をお借りして、今回の認定にご協力いただきました大堀功先生、NSTチームならびに当課スタッフの皆様に厚く御礼申し上げます。



栄養サポートチーム
専門療法士
加納いくみ

●SDGs 子供服リユース

「誰かにあげるかも?」と思って、自宅に眠っている子供服を持って来ていただき、欲しい職員が自由に持ち帰る「子供服リユース会」を開催しました。

持参した職員からは、「自分の持って来た服がなくなって(誰かの役に立って)、うれしかった」等の声をいただきました。

残った服を寄付する先は職員投票で決めました。職員だけでなく誰かに使ってもらえると嬉しいです。

SDGs 推進メンバー一同



集まった子供服



アンケート

●新型コロナウイルス感染症に係る重点医療機関

1月27日より新型コロナウイルス感染症の重点医療機関として指定されました。

地域のニーズに迅速に対応して患者さんの治療に努めて参ります。



勝木会は **SDGs** に
積極的に取り組みます。



この印刷物は、さとうきびの搾りかすから作られたバガスパルプ配合のファインペーパーを使用しています。